

国連女性差別撤廃委員会

第7回・8回日本報告審議を傍聴して



審議傍聴参加者の報告集会（5月10日）

日本政府へ確実な実施を勧告

国連女性差別撤廃条約をめくり、日本政府が提出した第七・八回報告を審議する女性差別撤廃委員会（CEDAW）がスイス・ジュネーブの国連欧州本部で開かれ、三月七日には「総括所見」が発表されました。日本からも日本女性差別撤廃委員会NGOネットワーク（JNNC）に結集して傍聴団が参加。その報告集会（婦団連主催）が五月十日に東京都内で開かれました。

二月十六日、ジュネーブの国連欧州本部で、国連女性差別撤廃委員会が日本の取り組みに関する第七・八回政府報告を審議、三月七日にその結果をまとめた「総括所見」が発表されました。婦団連など四十五団体が参加する日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク（JNNC）は統一レポートを提出し、審議の傍

聴には80人が参加しました。婦団連は、政治参画、雇用など分野にわたる日本の現状をまとめた独自レポート（婦民は「高齢者」を担当）を提出、傘下各団体の代表九人が国連での活動に参加、男女平等教育全国ネットワークの参加者も行動を共にしました。

二月十六日、ジュネーブの国連欧州本部で、国連女性差別撤廃委員会が日本の取り組みに関する第七・八回政府報告を審議、三月七日にその結果をまとめた「総括所見」が発表されました。婦団連など四十五団体が参加する日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク（JNNC）は統一レポートを提出し、審議の傍

の開会あいさつ、国連での参加者の活動の姿を伝えるDVDの上映、ついで柴田真佐子（婦団連会長）さんが「審議の傍聴と総括所見」について、全体の状況を次のように報告しました。

一九七五年に国連で採択された条約。女性に対するあらゆる形態の差別を撤廃するために必要な措置をとることを締約国に義務付けています。百八十五か国が批准、日本は八五年に批准しました。各国の取り組みを監視するために女性差別撤廃委員会（CEDAW）が設置され、定期的に締約国の報告を審議し、結果を「総括所見」として発表します。

CEDAW傍聴活動は、二月十四日、NGOミーティングから始まり、二月十五日にはプライベートミーティング（JNNC主催）が行なわれ、第七・八回報告審議に関する女性差別撤廃委員会の前年七月に出された質問事項に対応、項目ごとに分担を決めてレポートを作成し、スピーチをしました。

府は直ちにCEDAWに「遺憾の意」を伝えるなど、安倍政権には加害国としての責任を果たす意思も資格もないことが明らかになりました。（平野恵美子さん／新日本婦人の会国際部長）

「雇用」の分野での勧告は、同一価値労働同一賃金の原則を実施し賃金のジェンダー格差をなくすこと、育児のための両親休暇の導入、セクハラ・マタハラ防止などを政府に強く要請するもの。要求がそのまま勧告になったという感じ

審議傍聴参加者の報告

この日はまたNGOプロフィール（報告）が行われました。女性差別撤廃委員会は締約国の実施状況を審議するにあたって、政府報告には盛り込まれない差別の実態を把握するために、NGOの情報提供を重視しています。ブリーフィングで

「国内法に包括的な女性に対する差別の定義がない」という委員からの指摘に対して、武川男女共同参画局長は「憲法・男女共同参画社会基本法に定義されている」と回答。しかしこれは言い訳にしかありません。国内法にきちんと盛り込ませることが大事です。「女性に対する暴力」では、強姦の定義の拡大と共に、性犯罪の低い法定刑の引き上げが提起されています。外国の刑法規定を見ると圧倒的に日本の

「農村女性」では、女性の政策決定への参加の障害を取り除くこと、家族経営における女性の労働を認めるよう所得税法を見直すこと、しっかりと勧告されました。（久保田みき子さん／農民連女性部長）

私たちが長年運動してきた所得税法五十六条の見直しは勧告されたことを喜んでいきます。勧告を実施させる運動をさらに強めていきます。（塚田豊子さん／全商連婦人部協議会）

出、雇用、農業、教育、高齢女性の貧困、マイノリティ女性への対策、放射能汚染への対応、選択議定書の批准など、五十七項目にわたる勧告が出されました。そして、民法改正とヘイトスピーチ禁止などの二項目がフォローアップ（二年以内の実施報告義務）項目とされました。また今回新しく、最低保障年金制度の導入と家族経営における女性の労働を認めるよう所得税法の見直しを促しているか。マイノリティ女性への支援は、奨学金はと質問が相次ぎました。（永井好子さん／男女平等教育全国ネット）

「教育」の問題。子どもの貧困率が一六・三％と過去最悪に。貧困により女性が進学を諦めるケースも増えています。委員からは男女平等教育が教育課程に反映されているか。マイノリティ女性への支援は、奨学金はと質問が相次ぎました。